



# 奈良県感染症情報

令和2年第25週(6月15日～6月21日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 蚊・ダニ媒介感染症について

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	1.76	(1.50)	↑	↑	↗	↑
2	A群溶連菌咽頭炎	0.47	(0.47)	↑	↑	↗	↑
2	突発性発しん	0.47	(0.47)	→	↓	↑	↓
4	手足口病	0.12	(0.12)	↗	→	↑	↓
5	水痘	0.09	(0.03)	↑↑	↑	↑↑	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

先週に引き続き定点把握感染症の報告数は少ない状態で推移しています。新型コロナウイルス感染症の新たな感染者の報告はありませんでした。

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症が、第23週に引き続き第25週でも報告されています。昨年は県内の複数の医療機関でVREが報告されており、地域で広がっている恐れがあります。また、院内感染が疑われた事例もありました。VREはバンコマイシン(通常腸球菌に有効)という抗菌薬に耐性を獲得した腸球菌で耐性遺伝子が伝播に関与しているものがあります。健常者の場合は、腸管内にVREを保菌していても通常無症状ですが、術後患者や免疫機能が低下した患者では創部感染症、腹膜炎、敗血症などを引き起こし死亡することがあります。主な感染経路は接触感染であり、汚染された医療従事者の手指や医療器具を介して伝播し、院内感染の原因となります。

## ◆ 蚊・ダニ媒介感染症について ◆

病原体を保有する蚊に刺されたり、ダニに咬まれたりすることによって起こる感染症があります。蚊やダニの活動が盛んになる春～秋にかけては特に注意しましょう。

### 感染症の主な例

- 蚊媒介感染症: デング熱、チクングニア熱、ジカウイルス感染症 等
- ダニ媒介感染症: ツツガムシ病、日本紅斑熱、重症熱性血小板減少症候群(SFTS) 等



### 対策

- 肌の露出を少なくする(長袖・長ズボンを着用する、足を完全に覆う靴を履く、等)
- 明るい色の服を着る
- 虫除け剤の使用

特にダニは、衣服に覆われた部分に入り込んで咬みつく場合があります

- 帽子、手袋を着用し首にタオルを巻く
- シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる 等の対策を行いましょ

### その他にできること

- 蚊の発生を抑える  
蚊が好んで産卵する水たまりをなくす(例: 放置された空き缶やペットボトル、野積みされた古タイヤ) 詰まった排水溝の清掃を行う
- ダニに咬まれたとき  
無理に引き抜こうとせず、皮膚科などの医療機関で処置してもらう  
咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意し、発熱などの症状が認められた場合は医療機関を受診する

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 2 年 第 25 週 6 月 15 日 ~ 21 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症								
咽頭結膜熱								
A群溶連菌咽頭炎	16 (0.47)	1 (0.11)	3 (0.33)	4 (0.57)	7 (1.17)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	60 (1.76)	10 (1.11)	21 (2.33)	5 (0.71)	21 (3.50)	2 (2.00)	1 (0.50)	
水痘	3 (0.09)	1 (0.11)			2 (0.33)			
手足口病	4 (0.12)	1 (0.11)		2 (0.29)	1 (0.17)			
伝染性紅斑								
突発性発しん	16 (0.47)		3 (0.33)	8 (1.14)	5 (0.83)			
ヘルパンギーナ	3 (0.09)		1 (0.11)	2 (0.29)				
流行性耳下腺炎	1 (0.03)				1 (0.17)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	4 (0.40)	2 (0.67)			2 (1.00)			
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市1、中和2、吉野2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2件(中和2)
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(奈良市1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1) 梅毒1件(中和1) バンコマイシン耐性腸球菌感染症2件(郡山2)

❖ 第25週のトピックス ❖

◆新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA) COVID-19 Contact-Confirming Application

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																						3009
	女																						2919
RSウイルス感染症	男																						104
	女																						69
咽頭結膜熱	男																						79
	女																						69
A群溶連菌咽頭炎	男			1		3	2	3	2	1				1									13
	女					1			1				1										3
感染性胃腸炎	男	2	1	5	3	4				1	3			8	3	6							36
	女	1	2	3	2	2	3	1					2	3	5								24
水痘	男				2																		2
	女								1														1
手足口病	男		1					2															3
	女			1																			1
伝染性紅斑	男																						
	女																						156
突発性発しん	男	1		5	1	1																	8
	女		3	4	1																		8
ヘルパンギーナ	男			1																			1
	女				1						1												2
流行性耳下腺炎	男								1														
	女																						1
急性出血性結膜炎	男												1										
	女														1								2
流行性角結膜炎	男																1						2
	女																	1					2
細菌性髄膜炎	男																						
	女																						3
無菌性髄膜炎	男																						
	女																						3
マイコプラズマ肺炎	男																						
	女																						15
クラミジア肺炎	男																						
	女																						12
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R2 ▲ R1 □ H30 〰 過去10年平均

